

めいろであつめて!

だい
第 4 回

エコワード

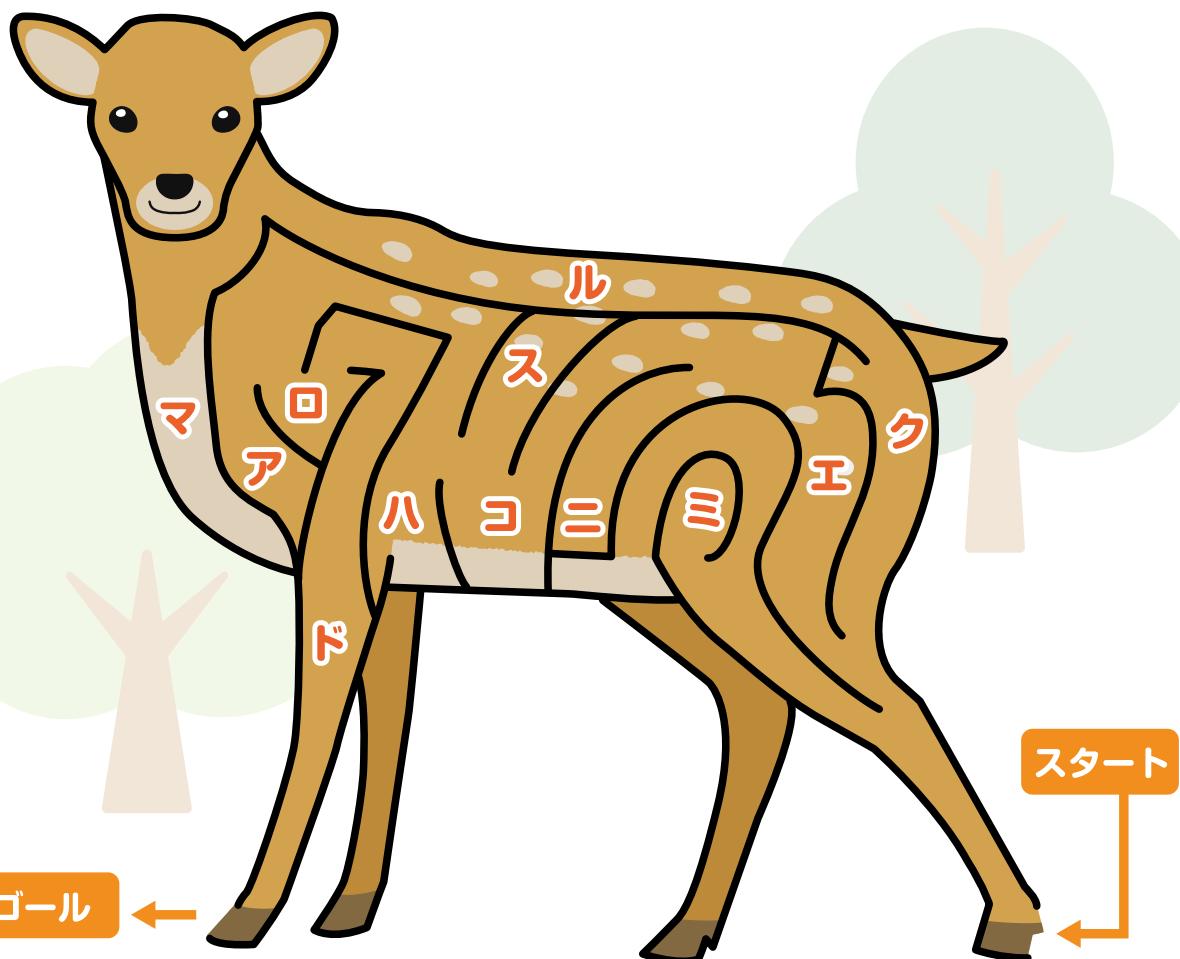


もんたん もんきち

めいろをたどって、集めた文字を○に入れると、
今回のエコワードが完成するよ。

もんた・もんきちと一緒に
今回のエコワードについて学ぼう。

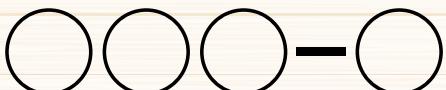
テラ兄



ゴール

スタート

今回のエコワード



ち
し
わ
え
その地いきの自然に悪い影響をあたえないように、
く
ふ
う
どう
工夫がされた道路。



この前、シカが道路を渡っているのを見たよ



ええっ！交通事故が起りそうだね…

それが「ロードキル」。道路に入ってきた野生動物が車にひかれたりぶつかったりして死んでしまう事故のことで、年々増えているよ



なんで道路を渡るのかな？

動物は食べものや結婚相手を探していくも 移動しているから、そこに道路ができると 渡ることもあるさ



事故を防ぐ方法はないのかなあ



何それ？

人間にとては、交通の便を良くするため に道路は必要なものだね。そこで、生き物 になるべく悪い影響を与えないような工夫 をするんだ



どんな工夫ですか？



その代表的な例が、下の写真



カニさんトンネル（沖縄）



写真提供／内閣府沖縄総合事務局北部国道事務所



あつ、道路の下にトンネルがある

これは沖縄県にある『カニさんトンネル』だよ。沖縄県に住んでいるオカガニというカニは、ふだんは陸で生活しているけれど、卵を産むときは海に行って、産んだ後は陸に戻るんだ。だから、海沿いに道路があると、よく交通事故にあってしまうんだよ



それはかわいそうだね

そこで、道路の下にトンネルをつくったのさ。これなら安全に道路を渡れるだろ？



でも、カニはトンネルをうまく使ってくれるんですか？

②の写真のようにスロープをつけてうまくトンネルまで誘導しているよ



本当だ。これなら迷わず海に行けるね！

そのほかにも、シカのために道路の上に大きな橋をかけたり、リスなどの木の上を移動する動物には、道路の両側にある木をつなぐり橋をかけたりしているよ



へえ、橋もあるんですね

このように、自分たちの都合ばかりを考えるのではなく、生き物とどうやったらうまく一緒に生きていくかを考えることも大切だね



こたえ：エコロード